

# 赤十字 NOW

千葉 July 2015 Vol. 31

▶ 発行所 / 日本赤十字社千葉県支部 〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812

## ネパール地震災害から3ヶ月… 赤十字の支援は、まだまだ続きます。



ネパール地震災害からまもなく3ヶ月を迎えようとしています。  
日本赤十字社では、発災日深夜に先遣隊を派遣して以降、  
現地での保健医療活動やこころのケア活動を継続して行っています。  
今月7日には、緊急対応ユニット(ERU)の第3班の要員として、  
千葉県支部から職員が派遣されました。

復興には、長期的な支援が必要です。引き続き、皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。

【詳細は、3面】

### CONTENTS July.2015 vol.31

#### 2 活動報告

- ・救護員任命式
- ・千葉ロッテマリーンズ赤十字応援デー
- ・千葉県特殊救護奉仕団第1回救護訓練

#### 3

#### ネパール地震災害 救援活動

#### 4

#### 平成26年度 決算報告

#### 5

成田赤十字病院から  
今年の夏を健康で安全に過ごすために  
千葉県赤十字血液センターから  
献血者数1,000万人達成  
・愛の血液助け合い運動月間

#### 6

夏休みはいのちを守る  
赤十字活動を体験しよう!!  
・赤十字ジュニア・ライフセービング教室  
・お仕事体験「赤十字KIDS CROSS」  
「人のいのちを守る」7つのお約束!

## 4月 首都直下地震などの大規模災害に備え、決意を新たに…救護員任命式

4月16日(木)、災害発生時に被災者の医療救護に従事する赤十字救護員の任命式を開催しました。

当支部では、平時から災害発生時に備え、成田赤十字病院の医療職・事務職スタッフを中心とした赤十字救護班を常備しており、東日本大震災では、宮城県石巻市や岩手県釜石市の救護所や避難所を中心に、延べ21班・250人の救護員を派遣しました。

日本赤十字社では、全国に498班・6,826人の救護員を救護活動に出動させる態勢をとっています(平成27年3月末現在)。当支部では、救護班14班、DMAT2チーム、血液供給要員の計112人に加え、全国に先駆け、特に災害救護活動への参加を希望する看護師19人を予備救護員として任命しています。阪神・淡路大震災から20年。近い将来発生が予想される首都直下地震や東南海・南海地震などに備え、さらなる医療救護体制の強化に努めます。



支部事務局長から任命書が交付されました

※赤十字救護班・・・医師1人、看護師長1人、看護師2人、薬剤師1人、事務職員2人で構成

## 5月 東日本大震災から4年… 復興へ、まだまだ力を。千葉ロッテマリーンズ赤十字応援デー 2015

日本赤十字社では、5月を「赤十字運動月間」として、広く国民の皆さまに赤十字思想や活動の普及を行うとともに、赤十字活動資金の募集を行っています。期間中の5月10日(日)、千葉県支部では、赤十字サポーターである地元球団千葉ロッテマリーンズの協力のもと、対埼玉西武ライオンズ戦にて、第6回目となる「赤十字応援デー」を実施しました。

晴天に恵まれた当日は、50人の奉仕団員とともに、赤十字の活動をより多くのプロ野球ファンに知っていただくため、活動資金の募集や救急法・AEDの体験、東日本大震災のパネル展示などを行ったほか、県内初お披露目となる赤十字公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」が登場し、イベントを盛り上げました。

また、毎年恒例となった選手会主催のチャリティーオークションには、石川選手がご自身のTシャツを手に登場!そのほか、井口選手や角中選手など主力選手が愛用した野球用具をめぐって、白熱した争奪戦が繰り広げられ、売上金217,000円全額が赤十字活動資金として寄付されました。

試合結果は、千葉ロッテマリーンズの快勝!両チームの熱戦は約20,900人の歓喜を誘い、キャンペーンは幕を閉じました。



ファーストピッチ後に記念撮影



奉仕団員の協力のもと、多くのおみなさまに赤十字活動への協力を呼びかけました

## 6月 平成27年度千葉県赤十字特殊救護奉仕団 第1回救護訓練を実施

千葉県赤十字特殊救護奉仕団は、6月7日(日)、成東中央公民館にて第1回救護訓練を実施しました。当日は、千葉県赤十字特殊救護奉仕団を中心に、山武市赤十字奉仕団、山武市教育委員会生涯学習課、山武市歴史民族資料館、山武市公民館内クラブ員、山武郡公民館職員、成東・東金食虫植物園ボランティアから総勢85名が参加し、AEDを用いた心肺蘇生法や包帯法等の実技講習が行われました。

初めて心肺蘇生モデル人形に触れる参加者も多く、胸骨圧迫を「強く早く絶え間なく」行うことの重要性や、想像以上に救助者の体力が奪われることを痛感していました。また、参加者からは AEDの使用方法や、ヘビに咬まれた際の手当などについて質問が飛び交い、会場内は熱気に包まれていました。



訓練終了後に反省会を行う団員の皆さん



# ネパール地震災害 救援活動



周辺コミュニティに地震についての正しい知識を伝達

4月25日にネパールを襲ったマグニチュード7.8の巨大地震。同国において過去80年間で最も大きいと言われた今回の地震では、死者は8,700人以上にのぼっており、インドや中国、バングラデシュなど周辺国でも死者が出ています(平成27年6月3日現在)。ネパールには地震発生直後から、世界30カ国の赤十字社から約250人の救援要員が駆けつけました。

日本赤十字社では、発災日深夜に先遣隊を派遣し、29日にはカトマンズから北東約30kmにあるメラムチ村の診療所でけが人の治療を開始しました。その後、医師・看護師などからなる保健医療チーム、緊急対応ユニット(ERU)を2班派遣し、診療所において携行型レントゲンや超音波エコーを用いた診療のほか、巡回診療やこころのケアを行っています。

7月7日には、千葉県支部から振興課 ペティート・タク地域振興係長がERU第3班の要員として現地に派遣され、被災者支援のコーディネーターにあたっています。現地での活動の様子は、次回の『赤十字NOW Vol.32』でお伝えいたします。

## ネパールへ、届け!わたしたちの想い!

今回の地震を受け、日本赤十字社では4月27日から「ネパール地震救援金」の募集を行っています。千葉県支部にも、多くの個人の方や企業・団体の皆さまから救援金が寄せられています。

6月19日には、千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会から救援金の贈呈がありました。昨年8月に青少年赤十字国際交流派遣事業でネパールを訪問した県立船橋二和高等学校3年生のメンバーは、「現地に行って助けられない分、いまの自分に何ができるかを考え、校内集会で募金活動を呼びかけた。ネパールに行ったことを周りの人たちにも知ってもらえているので、たくさんの方が協力してくれている」と、活動の背景を語ってくれました。

同じく、柏市立柏高等学校3年生のメンバーは、「自分の国のように特別な国なので、お世話になった人たちの安否が心配になった。復興や被災者の生活に役立ててほしい」と話します。皆さまからいただいた救援金は、ネパール赤十字社および国際赤十字・赤新月社連盟が協力して行う救援・復興活動に活用させていただきます。



千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会からネパール救援金をいただきました



ネパールにて現地のJRCメンバーと交流する様子

雨期を迎えたネパールでは、雨により洪水などが発生し、生活污水や汚物が流出することで、不衛生な水による感染症の流行が懸念されています。また、住宅のみならず家畜などを失った方が多く、生活再建に向けた長期的な支援が必要です。引き続き、皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

ネパール地震救援金 支援方法などは

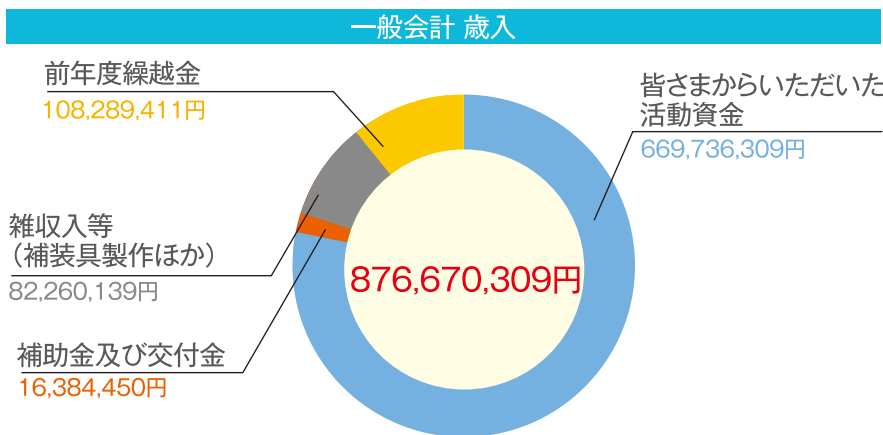
日本赤十字社ホームページ([http://www.jrc.or.jp/contributehelp/2015\\_1/](http://www.jrc.or.jp/contributehelp/2015_1/))をご覧ください。

# 平成 26 年度 日本赤十字社千葉県支部 一般会計歳入歳出決算のご報告

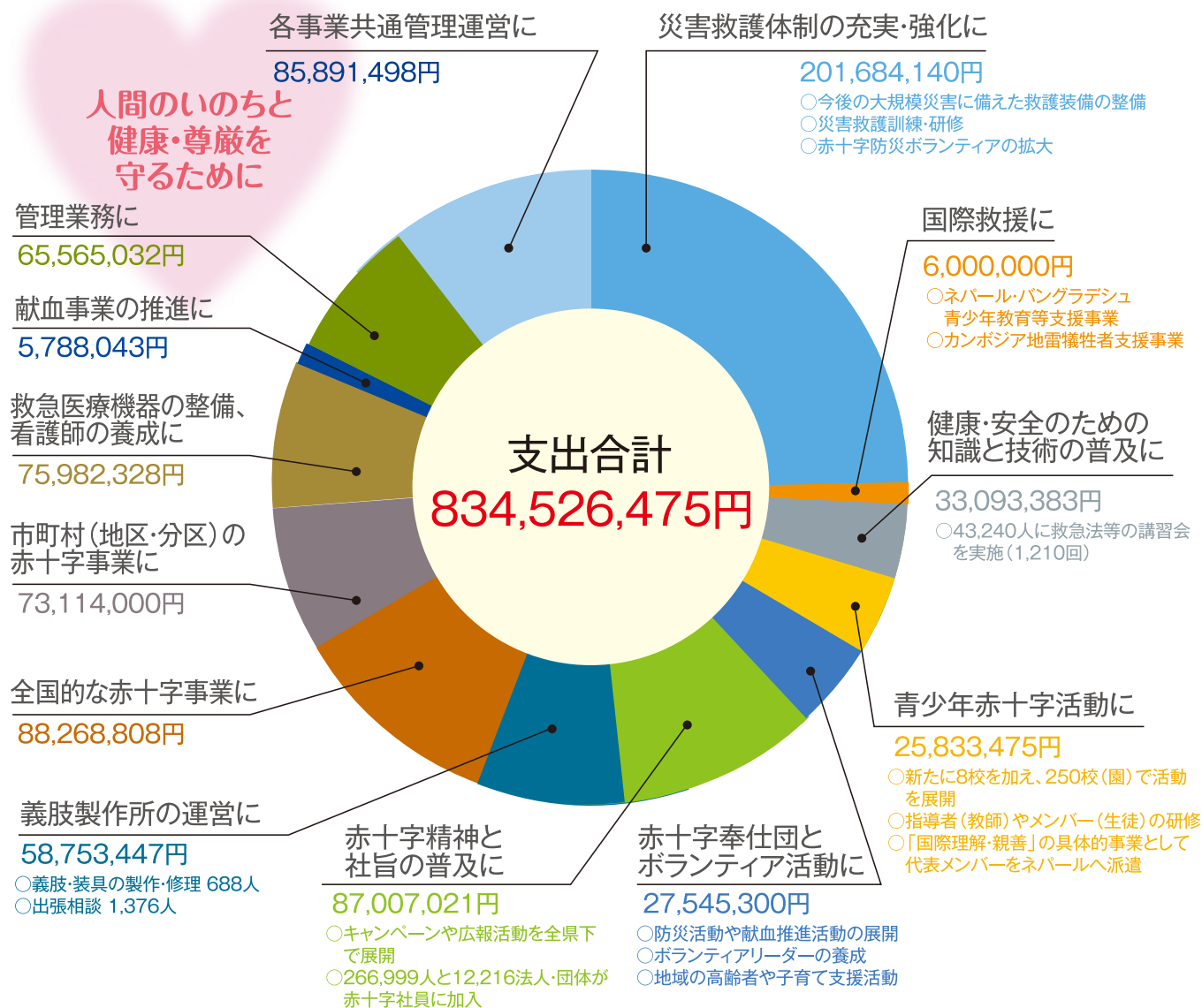
日頃から県民の皆さまには、赤十字活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。  
6月9日（火）に開催された日本赤十字社千葉県支部評議員会において、平成 26 年度歳入歳出決算が承認されましたので、ご報告いたします。

今後も赤十字事業の充実と発展に努めてまいりますので、皆さまの更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

一般会計	
歳入	876,670,309円
歳出	834,526,475円
繰越額	42,143,834円



## 一般会計 歳出



# 今年の夏を健康で安全に過ごすために



## 「熱中症」のこと正しく理解していますか？

一言に「熱中症」と言っても、実は大きく3つに分けられます。

重症度

熱中症



I 度	・手足がしびれる・筋肉が痛い・めまい、立ちくらみがある ・気分が悪い、ボーっとする
II 度	・頭痛がする・倦怠感がある・吐き気がする ・意識がなんとなくおかしい
III 度	・意識がない・けいれんする・真直ぐ歩けない ・体が熱い

涼しい場所で一休み。  
冷やした水分を補給しましょう。  
衣服をゆるめ、体を冷やしましょう。  
症状が回復しなければ病院へ

「熱中症」の原因は炎天下に長時間いることだけではありません。一般的に使われる「日射病」の原因は太陽光（熱）であり、熱中症と同様の症状が起きることがあります。高温多湿の環境下で作業や運動をしたり、他には肥満、睡眠不足などが挙げられます。

### 予 防

- 水分補給を適度に行う。  
塩分が含まれているスポーツドリンクが適しています。
- 高温多湿な場所を避ける。
- 直射日光の下では帽子をかぶる。
- 吸湿性、通気性の良い身軽な衣類を着用する。

### 手 当

- 風通しが良い日陰や冷房の効いたところに移動し、スポーツドリンクなどで水分補給する。
- 楽な体位にするが、顔面蒼白で脈が弱い時には、足を高くした体位にする。
- 皮膚の温度が高い時には水で全身を濡らし、体温を下げる。

## 「食中毒予防」

「梅雨の時期、洗濯物を部屋干しするとニオイがする…」なんて経験があるかと思います。ニオイの原因は「菌」です。そう、これからの時期に怖いのは「菌」です。食中毒の原因となる菌が増殖するため、注意が必要な季節がやってきます。感染した場合は、潜伏期間 1～7 日を経て腸炎を発症し、発熱、倦怠感、頭痛、吐き気、腹痛、下痢、血便等の症状がみられます。

### 予 防

- 手洗いをしっかり行いましょう。
- 加熱（75℃以上、数分）を十分に行いましょう。
- 調理器具は熱湯消毒し、よく乾燥を行いましょう。
- 肉と他の食材との接触を防ぎましょう。

### 手 当

- 嘔吐・下痢がある場合は脱水を防止するため、嘔吐を誘発しないよう、水分を少量ずつ頻回に取ります。
- 吐いたものが気管に入らない様な体位をとります。

※上記症状に対する手当は一例であり、症状が回復しない場合にはかかりつけ医など受診されることをお勧めいたします。

# おかげさまで1,000万人

～千葉県の献血者数が累計1,000万人を迎えます!～



千葉県赤十字血液センターは、昭和 39 年に千葉県赤十字血液銀行として開設しました。開設以来、多くの皆さまにご協力をいただき、この夏、献血者数累計 1,000 万人を迎えます。

これまで献血にご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上げますとともに、これからも献血活動にご協力いただきますようお願いいたします。

## 7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

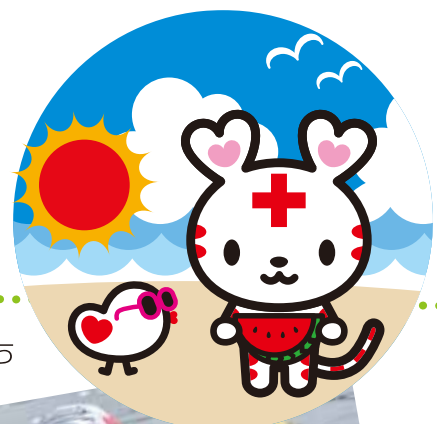
「愛の血液助け合い運動」は、厚生労働省、都道府県、日本赤十字社の主催で毎年7月1日～31日まで全国で実施しています。運動期間を含めたこれからの季節は、長期休暇などにより献血にご協力いただける方が減少する傾向があります。特に 400ml 献血・成分献血へのご協力をお願いいたします。





# 親子で 夏休みは... いのちを守る 赤十字活動を体感しよう!

千葉県支部では、親子で学んで楽しめる赤十字体験イベントを下記のとおり開催します。お子さまの夏休み思いで作りに……ぜひ、ご参加ください!



## 赤十字ジュニア・ライフセービング教室

水の事故が集中する夏。家族の触れ合いや自然体験をとおして、水の事故からいのちを守るための知識と技術を身につけるジュニア・ライフセービング教室を開催します。

- 日時** 平成 27 年 7 月 26 日 (日) 9:30 ~ 13:00
- 会場** 千葉市稲毛海浜公園 「いなげの浜」
- 定員** 30 組 60 名 \*千葉県内小学校に在学する児童とその保護者
- 申込** 電話またはメールにて下記担当までお申込ください。  
\*定員になり次第、締切りとさせていただきます。
- 内容** 着衣泳体験、ライフジャケットの着用体験、水の事故防止クイズなど
- 参加費** 1 名につき 100 円 (保険料)
- 主催** 千葉県赤十字安全水泳奉仕団 日本赤十字社千葉県支部
- 協力** 海上保安庁千葉海上保安部 千葉県青年赤十字奉仕団 千葉県赤十字看護奉仕団



ペットボトルを使って、「浮いて救助を待つ方法」を学ぼう

お問合せ  
お申込み

担当 日本赤十字社千葉県支部 組織普及課 奉仕係  
電話 043-241-7531 メール info@chiba.jrc.or.jp

## お仕事体験「赤十字 KIDS CROSS」



出勤!キッズ救護員

子どもたちが赤十字職員となって働き、学び、遊ぶことを通して、いのちを守る赤十字のお仕事を体験できるイベントを開催します。

- 日時** 平成 27 年 8 月 2 日 (日) 10:00 ~ 15:30 (最終受付 15:00)
- 会場** イオンモール成田 2階イオンホール
- 対象** 小学生
- 申込** 会場での当日受付となります
- 内容** 救護員体験、義肢装具士体験、看護師体験、献血疑似体験など、いのちを守る赤十字のお仕事体験できます
- 参加費** 無料
- 主催** 日本赤十字社千葉県支部 成田赤十字病院 千葉県赤十字血液センター
- 協力** イオンモール成田 (予定)

わたしはナース!



キッズ献血体験



お問合せ  
お申込み

担当 日本赤十字社千葉県支部 総務課 広報担当  
電話 043-241-7531

\*各イベントの詳細は、千葉県支部ホームページをご覧ください。

## 「人のいのちを守る」7つのお約束! ~赤十字基本原則が決議されてから今年で50年目を迎えました~

現在、189の国と地域で「人のいのちと健康、尊厳を守る。」活動を行っている赤十字。

最近では、ネパール地震被災者の救護活動、アフリカ・ブルンジ内戦による国内避難民の救援活動、西アフリカにおけるエボラ出血熱患者に対する対応など・・・そのほか多くの「いのちを守る」活動として、様々な活動を世界中で展開している赤十字ですが、その活動を行う上で、世界のどこの国でも、いかなる状況下においても、次の7つの原則に従って活動展開をします。

この「7つの原則」は、1965年にウィーンで開催された第20回赤十字国際会議において、「赤十字基本原則」として決議され、世界中の赤十字が共有する「7つの基本原則(赤十字の基本理念と行動規範)」とされました。この基本原則が決議されてから、今年で50年を迎えますが、この原則は、赤十字の長い活動の中から生まれ、形作られたものです。「人間の生命は尊重されなければならないし、苦しんでいる者は、敵味方の別なく救われなければならない」という「人道」こそが赤十字の基本で、他の原則は「人道」の原則を実現するために必要となるものです。

文字にすると難しく聞こえますが、「人道」は日常生活の中でも実践できます。

日本赤十字社千葉県支部では、「人道」を具体的に実践できる様々なメニューを用意しています。

是非、あなたも赤十字活動に参加してみませんか?

- 人道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中立：すべての人の信頼を得るため、いさゝいの争いに加わりません。
- 独立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。